

中国の記事から（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2006 年 8 月 1 0 日号

目 次

- ◎6月の日本向け農産物輸出額は2割減、ポジティブリスト制が影響
【中国化工報 2006年08月01日】
 - ◎銀監会の唐副主席「新農村建設には15兆～20兆元必要」
【市場報(人民日報主辦) 2006年08月01日】
 - ◎「今後20年で3億人が農村から都市に移動」
【市場報(人民日報主辦) 2006年08月01日】
 - ◎今夏の穀物生産量、7%増の1億1,380万トンに
【経済日報 2006年08月02日】
 - ◎上期の農産物貿易額は15%増の302億ドル、21億ドルの入超
【経済日報 2006年08月04日】
 - ◎全国最大のジャガイモ粉生産ラインが甘肅省で稼働、年産1.8万トン
【市場報(人民日報主辦) 2006年08月07日】
 - ◎中国、ナイジェリアから乾燥キャッサバを輸入
【中国化工報 2006年08月09日】
 - ◎農業発展銀行、農業科学技術分野への融資も可能に
【経済日報 2006年08月09日】
 - ◎農産物大省の山東省、上期の日本向け輸出は微増にとどまる
【国際商報 2006年08月09日】
-

- ◎6月の日本向け農産物輸出額は2割減、ポジティブリスト制が影響
【中国化工報 2006年08月01日】

国家質量監督検験検疫総局(国家質検総局。製品品質を管理する。)の葛志栄・副局長は、7

月27日、全国の6月の日本向け農産物輸出額は前年同月より18%減の5億9600万ドルとなったと発表した。日本の残留農薬規制強化策・ポジティブリスト制が実施されたことが農産物輸出減の要因となった。葛副局長によると、ポジティブリスト制では700項目余りの残留農薬検査を実施、農薬残留量が基準をオーバーしたとして、6月は日本向けに輸出した野菜が2回返品されている。国家質検総局、商務部などは2年前からポジティブリスト制関連の対応作業を進めてきた。国家質検総局の李長江・局長、商務部の薄熙来・部長らは、今年、日本を訪問した際、ポジティブリストについて日本側と協議しており、中日間で今後もポジティブリストに関する協議を進めていくとしている。

◎銀監会の唐副主席「新農村建設には15兆～20兆元必要」

【市場報(人民日報主辦) 2006年08月01日】

中国銀行業監督管理委員会(銀監会、CBRC)の唐双寧・副主席は、先ごろ、「社会主義新農村」の建設には2020年までに15兆～20兆元の資金が必要になるとの予測を示した。その上で、農村では需要はあるが購買力が弱い、地方政府は資金投入の意思はあるが財政力が弱い、銀行は、資金はあるが投資チャネルが不足している一との問題点を指摘した。

唐副主席は、「近年、政府の財政収入は増加しているが、新農村建設のための資金投入は依然として不足している。銀行資金も返済することを前提としており、農村のインフラ建設、公共サービス体系建設のための投資には向かない」と語り、この問題解決のため、農村支援のための特別国債、特別融資債券の発行を提案している。

◎「今後20年で3億人が農村から都市に移動」

【市場報(人民日報主辦) 2006年08月01日】

国連開発計画の支援を受け、中国国際経済技術交流センターが中国社会科学院をはじめとする数十人の専門家に委託、5年をかけて調査、作成された「中国都市発展問題の観察」報告が先ごろ発表され、今後20年間で農村部から都市部へ約3億人の農民が移動し、都市の大規模化の過程で看過できない現象となるとの予測を明らかにした。同報告は「中国は現在、世界でも最大規模の都市化が進展している。経済の高度成長は都市化を促し、市場化とハイテク産業発展が都市化に活力を与えている」と指摘した。

一方、「天然資源、エネルギー、土地不足は都市化のネックとなり、水資源も不足している」として、政府に対して省エネ型都市の建設、省エネ建築物の普及、エネルギー使用効率向上、公共交通機関の発展などを図るよう提案している。

◎今夏の穀物生産量、7%増の1億1,380万トンに

【経済日報 2006年08月02日】

関係部門によると、今夏の全国穀物生産量は1億1,380万トン(7.0%増。前年同期比)に達したことが分かった。特徴として以下の点が挙げられている。

1. 穀物作付面積は4億ムー(1ムーは6.6アール。1.4%増)に達した。
 2. 1ムーあたりの穀物生産量は過去最高の284キログラム(5.5%増)を記録。特に小麦の生産量は初めて300キログラム(15キログラム増)を突破した。
 3. 高級小麦作付面積は小麦面積全体の54%に相当する1億8千万ムー(6ポイント増)にのぼった。
 4. 全国の主要穀物生産地11省(自治区)の穀物生産増加量は全国の90%を占めた。
- 中央政府の農家への補助金は142億元、農業用生産財購入のための対農家補助は125億元に達した。国の補助増加が穀物生産量増加を促がしている。
- また、上期の農民1人あたりの現金所得は1797元(前年同期比11.9%増)であった。
-

◎上期の農産物貿易額は15%増の302億ドル、21億ドルの入超

【経済日報 2006年08月04日】

商務部は、1～6月の全国農産物輸出額は140億7千万ドル(9.3%増。前年同期比、以下同じ)、輸入額は162億2千万ドル(21.6%増)、計302億9千万ドル(15.6%増)となり、21億5千万ドルの入超を記録したと発表した。各製品の輸出額は花キ39億9千万ドル(17.7%増)、水産物38億9千万ドル(13.1%増)、畜産物・家禽17億3千万ドル(4.8%増)、穀物5億6千万ドル(29.5%減)となっている。鳥インフルエンザが発生したため畜産物と家禽の輸出増勢は鈍化、また競争力低下で穀物輸出は大幅減となった。

一方、製品別の輸入額は大豆37億ドル(4.2%増)、綿花32億9千万ドル(240%増)、植物油12億5千万ドル(7.6%減)、冷凍魚製品10億8千万ドル(5.4%増)、羊毛6億ドル(3.8%)。需要拡大、輸入価格下落などで上期の農産物輸入は急増した。

◎全国最大のジャガイモ粉生産ラインが甘肅省で稼働、年産1.8万トン

【市場報(人民日報主辦) 2006年08月07日】

甘肅達利食品有限公司は、年間の生産能力1万8千トンのジャガイモ粉生産ラインを稼働させた。同生産ラインは甘肅省武威市で建設、年間にジャガイモ10万トンを加工し、ジャガイモ粉生産能力は全国最大規模となる。福建達利集団は2002年、武威市城東生態工業パークで甘肅達利食品会社を設立、1億2千萬元を投じて農業産業化事業を展開中。3千トン級のジャガイモ粉生産ラインは2005年に完成しており、2006年に同ラインに対して追加投資し生産能力を拡大することを決めていた。

◎中国、ナイジェリアから乾燥キャッサバを輸入

【中国化工報 2006年08月09日】

7月28日、ナイジェリアからの乾燥キャッサバが江蘇省連雲港に到着した。輸入量は125トン、輸入額は1万8750ドル。中国とナイジェリアが乾燥キャッサバ輸入検疫協定を結んで以降初めての乾燥キャッサバ輸入となる。全国では自動車用アルコール混合燃料普及が進められており、ア

アルコール需要は急拡大。半面、原料となる乾燥サツマイモ生産量は年々減少、乾燥キャッサバ輸入は増加している。上期の連雲港の乾燥キャッサバ輸入量は前年同期より62%増の56万トン。アルコール混合燃料の需要拡大で乾燥キャッサバ需要も拡大するものと予測されている。ナイジェリアのキャッサバ栽培面積は400万ヘクタール、乾燥キャッサバを年間5千万トン生産している。

◎農業発展銀行、農業科学技術分野への融資も可能に

【経済日報 2006年08月09日】

中国銀行業監督管理委員会（銀监会）は、中国農業発展銀行の大手農業企業向け融資を行うことを認可した。農業科学技術分野への融資を認めるもので、これまでの穀物、綿花、食用油分野の大手企業だけでなく、農業、林業、牧畜業、漁業分野の大手企業にも融資できるようになる。農産物の作付け、流通、加工企業を支援、流動金、技術改革、農業用施設建設、加工工場建設などのための中長期融資を行っていく。大手企業は市クラス以上の人民政府の認可が必要となる。また、農業発展銀行が融資する農業科学技術事業は国の関係部門、省クラス人民政府が認可していることが必要である。

◎農産物大省の山東省、上期の日本向け輸出は微増にとどまる

【国際商報 2006年08月09日】

全国的な農産物大省である山東省のチンタオ市税関は、上期全省の日本向け農産物輸出額は前年同期比5.7%増の13億ドル、6月単月では同10.1%減の2億2000万ドルとなったと発表した。5月29日から実施されている残留農薬規制強化策・ポジティブリスト制が影響している。6月の対日農産物輸出の特徴として以下の点が挙げられている。

1. 一般貿易によるものは17.2%減の1億1000万ドルと大幅に減少。加工貿易によるものも1.6%減の1億ドルにとどまった。
2. 水産物輸出額は10.6%減の4031万ドル、野菜は15.7%減の3574万ドル、家禽肉・製品は10.6%減の2781万ドル。3. 野菜1トンあたりの輸出価格は19.0%増の803.6ドル、家禽肉・製品は3.3%減の3044.5ドルだった。

日本は山東省農産物最大の輸出先で、全国農産物対日輸出量の3分の1を占めている。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により 翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て 独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。
--